

平成29年度第2回恵那市学校給食運営委員会会議録

1. 開催日時	平成30年2月27日 午後2時45分より
2. 開催場所	恵那市消防防災センター 3階防災研修室
3. 出席委員	西尾修欣、久保田芳則、大畑雅幸、小板忠昭、伊藤勝彦、本藤和孝、石山高顕、 小木曾康、林照男、柘植久裕、蜂谷明子、中山茂樹、篠原由香里 以上13名
4. 欠席委員	なし
5. 事務局職員	加藤真治、伊藤綾子、長屋節弥、大島侑子、鈴木知夏、横山未奈、秋山茂登雄、 安藤英幸、市川新祐、成瀬浩司 以上10名（欠席0）
6. 提出資料	・平成30年度食物アレルギー対応申請状況 ・平成30・31年度恵那市学校給食用物資納入登録業者一覧表
7. 議題	1) 学校給食食物アレルギー対応申請の決定について 2) 乳糖不耐症等による代替対応申請について 3) 平成30・31年度恵那市学校給食用物資納入業者登録の承認について 4) その他

8. 会議の経過

事務局	<p>前の会議が長引きまして申し訳ございません。ただいまから平成29年度第2回恵那市学校給食運営委員会を始めさせていただきます。本日はご多忙のところ出席して頂きましてありがとうございます。</p> <p>では資料の確認をします。平成29年度第2回恵那市学校給食運営委員会のレジメ、平成30年度食物アレルギー対応申請状況、平成30・31年度恵那市学校給食用物資納入登録業者一覧表となっております。</p> <p>では、会長からごあいさつをお願いします。</p>
会長	<p>あいさつ・・・</p> <p>第2回の給食運営委員会ということで、開催します。</p>
事務局	教育長あいさつをお願いします。
教育長	<p>本日の運営委員会の前に、恵那市学校給食食物アレルギー対応検討委員会がありまして、この委員の皆様半数以上の方は引き続きということでご苦労様です。そのアレルギー対応委員会の中で、乳糖不耐症について蜂谷先生からアレルギーとは違うということを教えていただきました。大勢のお子さんを預かっていますので、それぞれの家庭の食生活があり、それぞれの事情がありますので、対応していかなければなりません。昨年度に食物アレルギー対応の手引きができました。すべての学校が同じ様式を使って、同じ手順で手続きが出来るようになりました。これを大いに活用しながら、きちっとした学校給食に対応していきたいと思っております。どうぞよろしくをお願いします。</p>

事務局	<p>ありがとうございました。続きまして運営委員会委嘱書の交付に移ります。恵那市学校給食運営委員会条例第3条の2項の規定による委員の交代がありましたので、新委員の西尾修欣様に教育長より辞令の授与をお願いします。</p>
教育長	<p>よろしくをお願いします。</p>
事務局	<p>恵那市学校給食運営委員会条例第4条2項の規定により会長に会議の議長をお願いします。</p>
議長	<p>条例で定められているということですので、議長を務めさせていただきます。どうぞ協力をお願いします。只今より議事に入ります。(1) 学校給食食物アレルギー対応申請の決定についてと、(2) 乳糖不耐症等による代替対応申請についてを議題とします。事務局の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(1) 食物アレルギー対応申請の決定についてと、(2) の乳糖不耐症による代替対応申請の決定ですが、この運営委員会の前に「平成29年度 恵那市学校給食食物アレルギー対応検討委員会」を開催しました。その中で各委員の方々に慎重審議して頂き、決定しましたので対応検討委員会会長の方からその報告して頂きますので、よろしくをお願いします。</p>
対応検討委員会会長	<p>恵那市学校給食食物アレルギー対応検討委員会の委員長を務めさせて頂いている石山です。この恵那市学校給食運営委員会の副会長も兼務しておりますので、よろしくをお願いします。</p> <p>お手元の資料の「平成30年度食物アレルギー対応申請状況」をご覧ください。これは昨年12月から今年の2月にかけて各学校の養護教諭、各こども園の園長、各学校給食センターの栄養教諭と食物アレルギーを持つ子どもの保護者とで面会を行い、それに基づいて申請された子どもの数となっています。</p> <p>恵那市学校給食センターでは、アレルギー対応食はまだ未対応となっておりますので、牛乳の代替用のお茶のみとなっておりますが、恵南の岩村・山岡・明智の3センターは対応食を実施しておりますので、それぞれの対象アレルゲンの品目別に人数が記入してあります。</p> <p>先ほどの対応検討委員会の中で、それぞれの子どもに対しての申請書を確認し、慎重審議した結果、84人の子どもの食物アレルギー対応の決定をいたしましたので、報告致します。なお、個人名は個人情報となりますので、控えさせて頂きますのでよろしくをお願いします。以上です。</p>
議長	<p>事務局の説明、恵那市学校給食食物アレルギー対応検討委員会長の報告が終わりましたので、この件につきまして質問、意見はありませんか。</p>
議長	<p>確認ですが、84名については申請されて、許可をされたという人数で理解してよろしいですか。</p>
事務局	<p>はい。委員会で決定しましたので、これから保護者の方に通知させていただきます。</p>
議長	<p>岩村・山岡・明智の申請については牛乳以外の対応も出来るということで理解してもよろしいですね。</p>

事務局	表にもありますように恵那市以外は対応食を作っていくということです。
事務局	先ほどのアレルギー対応委員会で言わなければいけなかったんですが、明智学校給食センターで作っている串原小学校の保護者から出ている山菜で申請されている方がいます。今現在も山菜は出ていますが、山菜は対応していないのですが、新しく対応するということになるのか、お断りするということになるのかということですがどうしたら良いでしょうか。
事務局	保護者の方は山菜はダメということで申請がありまして、純粹に山菜で記載したわけなんですけど、現在は対応していないわけです。
委員	ここでそこまで審議する必要は無いと思います。保護者の方と養護教諭、栄養教諭と話し合うことでいいと思います。ただ山菜といわれてもたくさんあるわけで、アクのある山菜もあるので個々に相談された方がいいと思います。
事務局	今申請書の対応の方法の所を確認しましたら、その他の欄に山菜については代わりの物を持参しますというふうに書いてありますので、センターとしましては対応せず、山菜についてはご家庭の方で対応してもらおうということにしたいと思います。
議長	ほかに何か御意見はありませんか。
教育長	恵南の3センターは対応食を作っていて、恵那市給食センターは対応していないわけですが、何か保護者から言ってきたことはありますか。
事務局	直接にはありませんが、回りから聞いたことはあります。市の総合計画ではアレルギー食対応室を建設する計画はありますが、お金の面が問題になってきます。県の方と協議していった補助金を確保してからということになります。
議長	それでは、議題(1)、(2)は他に意見は無いようですので、次に移ってもよろしいでしょうか。
議長	ありがとうございます。では次の(3)平成30・31年度恵那市学校給食用物資納入業者登録の承認についてを議題といたします。事務局の説明をお願いします。
事務局	平成30・31年度恵那市学校給食用物資納入業者登録の申請についてご説明致します。学校給食用賄材料の納入業者の登録は、2年ごとに更新し、現在は平成28・29年度で登録した業者から購入しています。登録につきましては、広報えな1月号に掲載、又は恵那市のホームページで広く広報し、2月23日までに申請された業者が一覧表に掲載しています。選定基準は、登録業者一覧表の裏面に記載してあり、 <ol style="list-style-type: none"> 1. 給食物資は、学校給食の主旨を理解し、誠実な納品が出来ること。 2. 給食物資の取り扱いについては、保険衛生上の責任を持ち、材料、倉庫、製品置き場、冷凍冷蔵庫設置、包装、輸送能力等管理と施設が完全で、保健所等監督官庁の検査が良好であること。 3. 納入物資については、発注に対し必要な輸送能力を有し、指定の日時及び包装で必ず納入出来ること。

	<p>4. 納税義務が履行されていること。</p> <p>5. 腸内細菌検査を毎月実施されていること。</p> <p>としており、この5項目が満たされていれば納入業者として登録出来ます。登録されますと、恵那市の栄養教諭5人で組織する「学校給食研究会」で立てる献立表に合わせて登録された業者から項目ごとに条件を提示して見積りを提出していただき、業者を決定するという流れになります。</p> <p>登録業者一覧表をご覧ください。現在51業者が登録予定となっておりますが、備考欄のH30の表示が新規業者です。</p> <p>また、地産地消を推進するためにも随時受け付けをしています。</p> <p>以上でございます。</p>
議長	事務局の説明が終わりましたので、この件につきまして質問、意見はありませんか。
議長	私から質問します。平成30年度からなしになった業者はありますか。
事務局	はい。実際減っているところはあります。個人の農家で高齢のため次からはなしにしたいというところと、上矢作の味噌を作っているグループがもう来年からは作らない、今ある味噌で終わりにしたい。という話は来ています。
議長	こちらから断ったというところはありませんか。
事務局	そのような業者や農家さんはありません。
事務局	逆に農家さんの方には続けて下さいとお願いしましたが、やはり高齢という理由で無理でした。新規の農家さんを開拓するということは各センターで行っています。
事務局	今年の1月に給食週間がありまして、各センターで試食があったわけですが、市の農政課と協力しまして新たな生産者を発掘する事はできました。
議長	これからも新たな生産者が増えてくるということですね。
事務局	はい。ただ給食センターということで、大量にもらわなければならないということで、なかなか難しいところがあります。
議長	そうですね。また、値段が少し高くなるということはありませんか。
事務局	それはあります。ただ地元の農家さんの野菜を使った方が地産地消の理にかなっていますので、仕入れています。
議長	他の委員の方、御意見はありませんか。無いようですので、(4)のその他に移ります。事務局の方から何かありますか。
栄養教諭	1つございます。先ほどのアレルギー検討委員会の時に出た意見ですが、給食で提供されているメニューの中でカレーがありますが、そのルーの中に牛乳が入っておりまして、乳糖不耐症の子どもが食べられないという事があります。栄養教諭の先生から聞いた話ですが、何年か前の運営委員会か校長会の際にルーの中に牛乳を入れないと栄養価が高くないという話が出て、それからは統一で牛乳を入れるということになったそうです。それ以来牛乳入りのカレーを出していたわけですが、近年アレルギーの事が多々言われている関係

	<p>で、子ども達と一緒に食べられないということと、やはりカレーは好きなメニューの上位ということで、牛乳を抜くことは出来ないだろうかという意見がありました。対応検討委員会ではこの運営委員会で検討するということになりましたので、よろしくお願いします。</p>
議長	<p>現在36名の乳糖不耐症の子どもが食べられないということですね。牛乳を抜いてカレーを作るということは可能ですか。</p>
栄養教諭	<p>牛乳を抜くということはバターもダメですね。あとチーズもダメですね。そうしますと、小麦粉とバターの代わりに米粉で作る方法もありますが、サッパリとした味になります。カレーの頻度はそう多くありませんが、子ども達が楽しみにしているカレーがアレルギーを持っている子も皆同じ味で食べるということですね。</p>
委員	<p>日本全国のアレルギー対応の給食を作るというのは、抜いていこうという考え方ですよ。みんなが同じ給食を食べれるようにという考え方がどんどん進んできて、やはり一番進んでいるのは5年前に調布市が子ども1人亡くしているので、それまでは恵那もそうですけどそばって無くなりましたよね。そば無くたっていいじゃないか。うどんでもいいし、そばをわざわざ給食で食べる必要はないし、次はピーナッツも無くなりました。今は5種類くらいを抜いて、他で工夫をして全員で同じ給食を食べるという、危ない順になるべく抜いていこうと変わっています。そういったことで考えて、今の日本の学校給食の流れで言うと、それはカレーで牛乳を抜いてみんなで好きなカレーを食べていこうというのは、ものすごく大事な事です。そこで栄養価がどうのこうのと言っても、1週間で21食中の5回のわけで、16食は家庭で食べる訳ですので、そこを保護者の方達にこういう主旨で抜いています。だから家でも気をつけて食べてねという通知とか、栄養教諭の説得のある通知を出すのは大事なことだと思います。その上で抜いてほしいと思います。前少し気になったのが、スープストックの出汁に海老エキスか何かが入っていて、それも問題になったのですが、うまみがあるからということでした。うまみと栄養の兼ね合いだと思いますが、給食は抜けるものは抜いてほしいと私は思います。</p>
議長	<p>ありがとうございました。他の方の御意見はありませんか。</p>
委員	<p>私も子ども達を見ていると、みんなで食べれるということはすごくうれしいことで、この前米粉のケーキを出して頂いたので、その中に卵とか牛乳、小麦粉が食べれない子でも食べれるというケーキでしたよね。その子たちもとても喜んで食べました。そういうことをして頂くと本当にうれしいなということと、毎回アレルギーの調査をしているので、栄養士の先生方が恵那市にどれくらい食べ物が食べられないという子がいるということ先ほどの表でも把握していると思うので、抜いて食べられるものは抜いて食べれるといいなと思います。それと、西中の養護教諭の先生が言っていたんですが、焼きそばのイカ</p>

	も抜いて頂くだけで食べられる子がたくさんいるということと、もう一つお願いしたいのは、先ほどのカレーで今回は牛乳を抜いたカレー、次回は入ったカレーとなると、とても事故が心配なのでどちらかに統一してほしいなと言っていました。ゴマも食べられない子がいますが、少し割高になるかもしれませんが、後掛けにして頂くだけで食べられる子がいるので、アレルギー調査を反映して頂けたらうれしいなと思います。
議長	ありがとうございました。皆さんの意見を聞いていますと、牛乳の入っていないものも良い様に思えてきましたが。
委員	先ほど牛乳の入っていないカレーはサッパリしているとお聞きしましたが、かなり違うんですか。それともこれなら十分いけるんじゃないかというのをお聞きしたいのですが。
栄養教諭	実際に牛乳抜きのカレーを作ったことがないので分かりませんが、かなりサッパリすると思います。
教育長	恵那市の栄養士の先生が協力して、頻度の高い物から順に除去したメニューを開発するとかして、恵那市の学校給食の売りにするように頑張って頂けるとありがたいです。その都度学校から保護者の方にはアピールしていくので、理解を求めているよう周知していきたいと思います。
栄養教諭	牛乳の代わりに豆乳を使うとか、今現在代替え出来ているのは、卵、天ぷらのころもとか、皆さんがゴマの使用料も相当言われるので、昔に比べれば相当減っていると思います。皆さんの意見にあるようにみんなで食べれる給食を作っていけるように努力していきたいと思います。
議長	私は先ほどの会議に参加していませんでしたので、まだそれ以外にもあったのかと思いますが、おそらく今御意見を聞いていますと、何とか努力して頂いて、子ども達全員が同じ物を食べれるような機会を続けていきたいなという想いが伝わってきました。この会で決定して下さいということであれば、皆さんの今の議論を聞いて、私自身も賛成していきたいと思います。そのようなことでよろしいでしょうか。栄養士の先生にご無理を言っているのは承知しておりますが、お願い致します。
議長	その他の2ということで、他にありますか。
委員	給食費の徴収状況は今のところどのような状況ですか。恵南の代表のセンターと恵那市センターでお願いします。
事務局	1月末の状況ですが、12の小・中学校を合わせて約50万円ほどの滞納があります。
事務局	岩村センターですが、1月末現在で15万円ほどの滞納があります。
委員	ありがとうございます。なぜこのような質問をさせて頂いたかということ、給食費を含めた学費を徴収するのにかなり苦勞している学校現場がごさいます。今、働き方改革と言われている中で、特定の職員にその仕事が掛かってしまっ

副会長	皆様大変ありがとうございました。これからも給食費のこと、アレルギー対応のことを含め、色々なことを話し合っていかなければなりませんので、皆様のご協力をお願いします。 それではこれで第2回恵那市学校給食運営委員会を終了します。 ご苦勞様でした。

平成30年3月28日調整